

## 『明日の京都』ビジョン懇話会」の運営について（案）

### 1 座長及び懇話会

座長は懇話会を招集し、懇話会の会務を総理する。

### 2 議事の公開

会議は原則として公開とし、傍聴席に相応する人数を傍聴させることができる。ただし、特段の理由があると座長が認めた場合には、理由を明示し、会議の全部又は一部を非公開とすることができる。

### 3 会議資料

会議資料は原則として会議において公開する。ただし、特段の理由があると座長が認めた場合には、会議資料の全部又は一部を非公開とすることができる。なお、委員から文書にて意見等が提出された場合、座長が懇話会の審議にあたって必要と認めたものは、懇話会にて配布する。

### 4 議事内容の公表

発言者名を記載しない議事要旨を、会議において公開した資料とともに、会議終了後速やかに公表する。

### 5 その他

- (1) 座長は、必要に応じて、委員以外の有識者等に参考人として出席を求めることができる。
- (2) 座長は必要に応じて、この運営の見直しを行うことができる。